



CDJ-900 ファームウェア - 変更履歴

Ver.4.32 (2014年4月1日更新)

- ✓ MP3 や AIFF ファイルのタグ情報の一部を新規に抽出する機能を追加しました。
本変更は KUVU をご利用の場合のみ有効になります。

Ver.4.30 (2013年12月2日更新)

- ✓ 当社新サービス「KUVU」に対応しました。

Ver.4.20 (2012年10月16日更新)

- ✓ 本アップデートにより、「CDJ-2000NXS」と「CDJ-2000」「CDJ-900」を LAN 接続し、かつ「CDJ-2000」「CDJ-900」側にメディアを接続した場合に「CDJ-2000NXS」側で制限されていた機能が使えるようになりました。
 - 楽曲の拡大波形の表示
 - 曲情報の KEY 表示
 - ACTIVE LOOP
 - HOT CUE の AUTO LOAD
 - MY SETTINGS の SAVE/LOAD

Ver.4.11 (2012年7月5日更新)

- ✓ 一部の USB2.0 互換の USB3.0 メディアでアクセスができない問題を改善しました。
USB3.0 メディアをご使用の場合でも、本機は USB2.0 (480Mbps) の転送速度で動作します。
- ✓ 特定の MP3 ファイルの再生音にクリックのようなノイズが入る不具合を改善しました。

Ver.4.10 (2012年1月16日更新)

- ✓ マスターテンポをオンにして再生した時の音質を改善しました。

(再生音の安定性の向上)

Ver.4.05 (2011年9月13日更新)

- ✓ 特定の手順にてループ音が1フレームループになってしまう不具合を改善しました。
- ✓ マスターテンポオンにてごくまれに再生音に50msec程度の拍位置がずれる不具合を改善しました。
- ✓ 特定のMP3ファイルの再生音にクリックのようなノイズが入る不具合を改善しました。

Ver.4.04 (2011年6月1日更新)

- ✓ 一部の外付けHDDをPRO DJ LINK(LAN LINK)により接続した場合、そのHDDから再生された楽曲が止まる不具合を改善しました(E-8302 PLAYER ERROR)。一部の外付けHDDとはスリープモードの復帰時間が長いHDDを指します。

Ver.4.00 (2011年3月31日更新)

- ✓ Pro DJ Link(LAN Link)機能を拡張しました。
-"UTILITY DUPLICATION"機能を追加しました。
UTILITY 設定を別のCDJ-2000/CDJ-900に簡単にコピーできます。
- DJ ミキサー[DJM-900nexus]へ、楽曲のBPM情報と拍位置情報を送信できるようになり、DJ ミキサーでの精度の高いQUANTIZE EFFECTを実現しました。
- ✓ “TAG LIST”を、プレイリストとして、楽曲管理ソフト”rekordbox”に保管できる機能を追加しました。
- ✓ 電源投入時のオープニング画面表示デザインに、楽曲管理ソフト”rekordbox”のロゴ表示を追加しました。
- ✓ 一部のUSB2.0互換のUSB3.0メディアでアクセスができない問題を改善しました。
但し、USB3.0メディアをご使用の場合、USB2.0(480Mbps)の転送速度で動作します。
- ✓ ON AIR表示がより識別しやすくなりました。
- ✓ rekordboxで解析されていないメディアを使用すると本体表示部に注意文を表示するようにしました。
- ✓ マスターテンポをオンにして再生した時の音質を改善しました。

二度鳴りを改善しています。

- ✓ **CD** 全体で長時間の **LOOP** 再生を組むと **LOOP IN** でまれに停止する不具合を改善しました。
- ✓ 特定の **CD** の **LOOP** 再生でノイズが発生する問題を改善しました。

Ver.3.20 (2010年11月30日更新)

- ✓ 楽曲の再生中、そのメディアのボタン(LINK/USB/SD/DISC)が点滅するようになりました。
このことにより、選曲中のメディア（点灯）と楽曲再生中のメディア（点滅）を一目で区別できるようになります。
- ✓ **USB** メモリーや **SD** メモリーカードの読み込みが、ごくまれにできなくなる問題を改善しました。
- ✓ 長時間に渡りプレイしていると、まれに動作が遅くなったり音飛びを起こす問題を改善しました。
- ✓ エラーコード「**E8302**」に詳細コードを追加しました。このしくみの追加で市場クレームの解析能力が上がります（自己解析機能の強化）。

Ver.3.10 (2010年7月12日更新)

- ✓ **DJ** ソフトウェアとの連携機能を拡張し、**CDJ** 本体のディスプレイで **DJ** ソフトウェアの情報が表示できるようになりました。
 - 曲情報のブラウズ
 - **CUE/LOOP POINT** の表示
 - **WAVEFORM** の表示
 - **ALBUM ART (Jacket Picture)** の表示※上記の拡張機能に未対応の **DJ** ソフトウェアに対応するため、**UTILITY** 設定に「**HID SETTING**」を追加しました。
- ✓ **QUANTIZE** の工場出荷値 (**UTILITY**) を **OFF** から **ON** に変更しました。
- ✓ **LOOP** のスムージング処理を見直しました。**LOOP** の終点と起点の変化、及び有音から無音への変化で、出力音声により滑らかに聞こえるようになります。
- ✓ **Slip** を解除すると拍ズレする不具合を修正しました。
- ✓ **AUTO CUE** をオンした場合、トラックの再生が始まるまでの時間がより早くなりました。

- ✓ 2秒未満の短いトラックにおいて、ループが組めない場合があった不具合を改善しました。
- ✓ ディスプレイ周辺のボタンの非選択時の輝度を暗くし、選択されたボタンの視認性を高めました。
[対象ボタン] BROWSE、TAGLIST、INFO、MENU、LINK、USB、DISC
- ✓ テンポスライダーの操作性、安定性が向上しました。

Ver.3.00 (2010年3月18日更新)

- ✓ Pro DJ Link 機能(LAN Link)機能を拡張しました。
 - rekordbox で管理された音楽ファイルを CDJ-2000/CDJ-900 からダイレクトに選曲/再生できるようになりました。rekordboxの画面を使って、音楽ファイルを CDJ プレーヤーアイコンにドラッグ&ドロップすることにより再生させることもできます。(rekordbox LINK エクスポート機能)
 - DJM-2000 とのリンクが可能となりました。
- ✓ Quantize の精度向上により、rekordbox-CDJ 間で発生していたメモリーCUE や LOOP ポイントのズレが解消されました。
- ✓ History 登録のタイミングを 45 秒再生から 60 秒再生に変更しました。
- ✓ USB オーディオインターフェイス (サウンドカード) のフォーマットとして、従来の 16bit に加え 24bit にも対応しました。(Windows をインストールしたコンピュータで DJ ソフトウェアをご使用いただく場合は、これに対応した専用のドライバソフトウェアが必要になります。今後、弊社ホームページで公開する予定です。MAC をご使用いただく場合は MACOS 標準のドライバソフトウェアをご使用ください。)
- ✓ 電源投入後にファームウェアのバージョン表示をするようにしました。
- ✓ Ver2.0x の CDJ-2000/CDJ-900 が LINK 接続していると、コーション表示するようになりました。
- ✓ YEAR ブラウズモードで 61 曲までしか表示できなかった不具合を修正しました。
- ✓ CD プレイしたデジタル出力をデジタル録音機器で録音すると、リードアウト部分で録音が停止してしまう不具合を修正しまし

た。

Ver.2.03 (2010年1月28日更新)

- ✓ テンポスライダー調整による BPM 値の変化量を CDJ-1000MK3 にあわせました。

Ver.2.02 (2010年1月8日更新)

- ✓ 操作性能を向上しました。
- ✓ リンク動作の安定性を向上しました。
- ✓ その他性能を改善しました。